平成 25 年５月９日

各　位

会 社 名　株　式　会　社　Ｐ　ａ　ｌ　ｔ　ａ　ｃ
代表者名　代　表　取　締　役　社　長　折　目　光　司
（コード番号:8283　東証一部・大証一部）
問合せ先　執行役員 経営企画本部 副本部長　嶋　田　政　治
（TEL.06-4793-1090）

中期経営計画に関するお知らせ

当社は、中期経営計画（平成 26 年３月期から平成 28 年３月期）を策定いたしましたので、その概要について下記のとおりお知らせいたします。

記

１．中期経営計画策定の背景

当社の事業エリアである化粧品・日用品、一般用医薬品業界は、人口減少に伴う内需縮小懸念や消費者ニーズの多様化に伴う購買動向の変化など、先行きが不透明な厳しい環境が続くものと予想しております。このような環境のなか、生産から小売に至るサプライチェーン全体の発展のため、中間流通業である当社の役割は益々高まるものと考えております。

当社は人々の「美と健康」に関する商品をフルラインで提供する中間流通業として、サプライチェーン全体の最適化・効率化を通じて、お取引先の繁栄ひいては生活者の豊かで快適な生活の実現に貢献することを基本方針に掲げております。

前中期経営計画（平成 23 年３月期から平成 25 年３月期）は、上記基本方針実現のためのファーストステージとして、ローコスト経営の推進や全国物流網の整備など、事業基盤の強化・拡充を図ってまいりました。

本中期経営計画は、基本方針実現に向けたセカンドステージと位置づけ、中間流通業としての機能強化と生産性向上によるコスト削減により、業界全体の発展に貢献し、着実な成長による企業価値向上を目指してまいります。

２．基本方針及び重点戦略

（１）基本方針

『サプライチェーン・イノベーションのセカンドステージへ
～　販管費率８％台への挑戦　～』

（２）重点戦略

①インストアシェア拡大

業界最大手の営業力・物流力・商品力を活かした事業展開により、サプライチェーン全体の最適化・効率化への取組みをさらに強化し、お取引先の繁栄に貢献できる取引関係を構築することでインストアシェアの拡大を図ってまいります。

②物流受託事業強化

卸売業で培ったノウハウを活用することで物流専門業者等との差別化をはかり、益々高まるお取引先の物流改善と店舗作業コスト削減のニーズに対応するとともに、多様な形態による受託先の拡大と投資効率改善などにより、安定した収益基盤の確立を図ってまいります。

③攻めの投資

お取引先サービスの向上と競争力強化を目的に 280 億円規模の戦略的設備投資を実施し、事業基盤の強化・拡充を図ってまいります。

④健全な財務体質と株主還元

重点戦略の実施による着実な成長を継続することにより、健全な財務基盤の構築と株主の皆様への安定した利益還元の両立を目指してまいります。

３．数値目標

（単位：百万円）

	平成 25 年３月期実績	平成28年３月期目標
売上高	785,833	840,000
営業利益	9,201	10,500
経常利益	14,880	16,000
当期純利益	8,397	10,000

以　上